

タンチョウのスノーアートをつくろう！

積雪した旧長沼舞鶴小学校の校庭に融雪剤を撒いて、スノーアートを制作した。長沼小学校5年生の総合的な学習の時間の一環として行い、舞鶴遊水地にタンチョウを呼び戻す会や取組に関心のある企業も参加した。

【開催概要】

日時 令和7年2月25日(月) 14:00～15:30
令和7年2月26日(火) 9:00～11:00

場所 旧長沼舞鶴小学校 校庭

主催 長沼町、タンチョウと共存できる流域づくり協議会
タンチョウも住めるまちづくり専門部会

参加者 1日目 大人24名

2日目 子ども86名、大人40名

(大人内訳 長沼町役場、地域おこし協力隊、長沼小学校、タンチョウも住めるまちづくり専門部会、東陽上村アドバンス(株)、JALグループ、草野作工(株)、千歳川河川事務所、呼び戻す会、北海道新聞社、かわたびほっかいどう)



完成したスノーアート



目印をもとに踏み固める



融雪剤を使って線を描く



カラスプレーで着色